

福島県の雇用情勢について

1 福島県の雇用失業情勢全般

平成 23 年における福島県の雇用失業情勢については、震災復旧等により求人数が大幅に増加しており、有効求人倍率や就職率も上昇している。

(表 1) 平成 23 年における福島県の雇用失業情勢 (括弧内は対前年比)

有効求職者数 (月平均)	有効求人数 (月平均)	有効求人倍率	就職件数	就職率
46,401 人 (-0.6%)	27,557 人 (+41.5%)	0.59 倍 (+0.17p)	46,194 件 (+9.2%)	32.8% (+2.2p)

2 福島県の有効求人倍率

(1) 月別及び全国平均との比較

福島県における有効求人倍率を月別に見ると、大きく上昇しており、全国平均を上回るようになった。

(表 2) 平成 23 年 4 月以降の月別有効求人倍率 (季節調整値) (倍)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月
福島県	0.50	0.51	0.58	0.62	0.64	0.67	0.68	0.70	0.74	0.74
全 国	0.62	0.62	0.63	0.65	0.66	0.67	0.68	0.69	0.71	0.73

(2) 福島県内の地域別

福島県内の有効求人倍率を地域別に見ると、いわき地区、相双地区の方が高い状況となっている。

(表 3) 地域別有効求人倍率 (平成 24 年 1 月分) (倍、括弧内は前年同月差)

県北	県中・県南	会津	いわき	相双
0.77(+0.31p)	0.78(+0.31p)	0.70(+0.18p)	0.81(+0.18p)	0.82(+0.29p)

(3) 東北地方の県別

東北地方の有効求人倍率を県別に見ると、宮城県、福島県、岩手県の被災 3 県が概ね高い傾向にある。

(表 4) 県別有効求人倍率 (平成 24 年 1 月分。原数値) (倍、括弧内は前年同月差)

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
0.44(+0.08p)	0.78(+0.28p)	0.90(+0.36p)	0.61(+0.16p)	0.75(+0.18p)	0.78(+0.27p)

3 福島県の産業別求人状況

福島県の新規求人数は、全体的に増加しているが、主要産業別に見ると、建設業が最も高い伸びを示している。

(表5) 主要産業別新規求人数 (平成23年度計 (平成23年4月～平成24年1月))
(人、括弧内は前年同期比)

	新規求人数計	建設業	製造業	運輸業・ 郵便業	卸売・ 小売業	宿泊・飲食 サービス業	医療・福祉	サービス 業	その他の 産業
福島県	125,724 (+46.7%)	15,357 (+125.3%)	14,870 (+30.8%)	6,084 (+14.5%)	18,577 (+23.7%)	8,997 (+42.7%)	17,564 (+34.5%)	21,644 (+69.6%)	22,631 (+50.0%)
全国	6,619,104 (+13.7%)	525,887 (+29.9%)	698,042 (+11.2%)	417,152 (+9.0%)	987,426 (+11.6%)	483,888 (+8.4%)	1,300,638 (+14.8%)	944,950 (+16.8%)	1,261,121 (+11.4%)

4 福島県の雇用保険関係

(1) 福島県の雇用保険受給者状況

福島県における雇用保険受給者の状況を見ると、平成23年4月から受給者が大幅に増加し、その後個別延長給付及び広域延長給付を受ける受給者が増加している状況にある。

※ 個別延長給付…倒産・解雇等により離職した者のうち、再就職が困難と認める者に対して、所定日数の給付後も一定期間 (原則60日+特例60日) 給付を行うもの。

※ 広域延長給付…被災3県 (岩手・宮城・福島) の沿岸地域など (福島県は浜通り) において再就職が困難と認める者に対して、給付日数を原則90日延長するもの。(平成23年10月1日以降)

(表6) 福島県の雇用保険受給者状況 (一般被保険者求職者給付)

(括弧内は前年同月比)

	受給資格決定件数	受給者実人員 (基本分)	受給者実人員 (延長分)
平成23年度平均 (4月～1月)	4,028件 (+64.2%)	19,400人 (+73.7%)	5,044人 (+361.5%)
平成23年4月	14,188件 (+218.4%)	18,056人 (+41.2%)	1,002人 (-36.1%)
平成24年1月	1,923件 (-20.4%)	12,233人 (+24.9%)	10,769人 (+1071.8%)

(2) 被災3県の広域延長給付終了後の状況

被災3県における広域延長給付が終了した者の状況を見ると、岩手県・宮城県では、比較的就職が決まった者が多いのに対し、福島県では、就職が決まった者よりも求職活動中の者の方が多くなっている。

(表7) 被災3県における広域延長給付終了後の状況 (人、括弧内は構成比)

	3県計	岩手県	宮城県	福島県
広域延長給付が終了した者(2月17日時点)	3,032 (100%)	378 (100%)	1,406 (100%)	1,248 (100%)
就職(又は内定)した者	850 (28.0%)	216 (57.1%)	438 (31.2%)	196 (15.7%)
求職活動中の者	1,848 (60.9%)	134 (35.4%)	895 (63.7%)	819 (65.6%)
その他	334 (11.0%)	28 (7.4%)	73 (5.2%)	233 (18.7%)